

公益財団法人栃木県産業振興センター 理事長 様

所在地

企業名

代表者

印

代表者については、役職・氏名を記載してください。

サポートユアビジネス事業助成金交付申請書

サポートユアビジネス事業実施要領第5条第1項の規定に基づき、助成金を交付されたく申請します。

記

1 研究開発のテーマ

内容を表現するようなテーマ名について、30字以内を目安に記載してください。また、様式第2号も同じテーマ名で記載してください。

2 研究開発の産業分野

- ・情報通信 ・環境 ・航空宇宙 ・医療福祉 ・バイオテクノロジー ・住宅
- ・自動車 ・光 ・食品 ・その他

該当する分野に○印を付けてください

3 研究開発に要する経費及び助成金交付申請額

研究開発に要する経費 ○, ○○○, ○○○円

助成金交付申請額 ○, ○○○, ○○○円

円単位で記載してください

4 確認事項 ※中小企業者の方のみ該当にチェック

- ・当社は「みなし大企業」に該当 する しない

○ みなし大企業の定義（下記のいずれかに該当する場合）

- ・発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大企業の所有に属している法人
- ・発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上が複数の大企業の所有に属している法人
- ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を含めている法人

事業計画書

申請者の概要	企業名				設立	年月
	代表者名				資本金	千円
	所在地	〒			従業員数	人
	電話番号			FAX		
	事業内容					
	連絡担当	役職・氏名			メールアドレス	
研究開発のテーマ	※内容を表現するようなテーマ名について、30字以内を目安に記載してください。 ※様式第1号と同じテーマ名を記載してください。					
研究開発の目的	※当研究開発を行うに当たっての経緯・理由及び目的を記載してください。 ※対象分野(様式第1号で○を付けた分野)における研究開発であることを明示してください。					
研究開発の内容及び実施体制	<p>【研究開発内容】</p> <p>※研究開発要素(目的を達成するために解決すべき問題点)を明確にした上で、それぞれについての解決方法、成果目標値を、図・表を用いて具体的に記載してください。</p> <p>※期間内の研究開発スケジュール表(7月以降～翌年2月末日以内)を記載してください。</p> <p>【実施体制】※共同研究企業・大学等がある場合は、申請者との役割分担を明確に記載する事。 ※単独申請の場合は社内部門(技術・経理・営業など)の役割分担を、共同研究企業・大学等がある場合は、申請者との役割分担を明確に記載してください。 ※研究実施のための技術的能力について記載してください。</p>					
研究開発の期間	開始予定	平成	年	月	日	※平成30年7月以降で設定のこと
	完了予定	平成	年	月	日	※平成31年2月末日以内で設定のこと
研究開発に要する経費	※税抜の円単位で記載のこと					
	総額	円		(助成金交付申請額	円)	
研究開発成果の事業化	※事業化(研究開発成果に基づく売上の計上)の見込(時期、規模、開発商品の価格、数量、販売額等)について記載し、そのための取り組みについて記載してください。					
市場性・市場規模	※どのようなユーザー・市場性があるのか、また、その市場規模を記載してください。					
補助金・助成金の交付を受けた実績						

※ 必要に応じて欄を拡大し、資料等(会社案内を含む)を添付して下さい。

研究開発費用予算書

1 研究開発に要する経費の内訳

区 分	金 額	内 容
調 査 費	千円	※以下、研究内容と照らして妥当性が分かるように、 内訳を具体的に記載してください。
設 計 費	千円	
試 験 ・ 実 験 費	千円	
測 定 費	千円	
工 具 ・ 機 材 ・ 備 品 費	千円	
原 材 料 費	千円	
外 注 費	千円	
専門家等の技術指導に 要する経費	千円	
大学等に納付する費用	千円	
研究開発に要する経費 総額①	千円	
①×補助率1/2 ②	千円	
助成金交付申請額	千円	※助成金交付申請額は、「②の額」または助成限度額の いずれか小さい額となります。

※ 費用は申請者が負担する金額を記載して下さい。(消費税は含めないこと)

※ 助成限度額 (150千円)

2 資金調達方法

区 分	金 額	資 金 の 調 達 先
自 己 資 金	千円	
借 入 金	千円	上の表の「助成金交付申請額」と同 じ額を入れてください
そ の 他	千円	
助成金交付申請額	千円	(=③の金額)
合 計	千円	(=①の金額)